



ここが聞きたい Q & A

— 第 6 回 (9月) 定例会 —

9月定例会は15日・16日・17日に開催され、決算の認定8件、条例改正等4件、指定管理1件、補正予算8件、教育委員の選任等5件、議員提出の決議、一般会計修正動議1件が可決された。

■21年度決算の認定

□一般会計

(全員 認定)

□国民健康保険特別会計

歳入10億483万1300円、歳出10億368万1028円、差引115万272円。
(全員 認定)

□国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定

歳入2億1539万6787円、歳出2億1351万7635円、差引187万9152円。
(全員 認定)

□老人保健特別会計

歳入5143万7131円、歳出3987万5408円、差引1156万1723円。
(全員 認定)

□介護保険特別会計

歳入11億4788万6362円、歳出11億1520万4285円、差引328万2030円。
(全員 認定)

3258万2077円。
(全員 認定)

□簡易水道事業特別会計

歳入6797万9483円、歳出6586万3259円、差引211万6224円。
(全員 認定)

□農業集落排水事業特別会計

歳入6705万5635円、歳出6509万725円、差引196万4910円。
(全員 認定)

□後期高齢者医療特別会計

歳入1億1611万1964円、歳出1億1592万7889円、差引18万4075円。
(全員 認定)

■Kawasaki-仁淀川協働の森整備基金条例

カワサキプラントシステムズ(株)及び川崎重工

業(株)からの寄付金を活用し、整備してきた、長坂山学びの森整備事業は、3年間の協定期間を終了。新たに長者地区の町有林に両社からの寄付金を活用し森林整備を行なうために、KAWASAKI-学びの森整備基金条例を廃止し、新たにKAWASAKI-仁淀川協働の森整備基金を設置するもの。
(全員 可決)

■固定資産税の課税免除に関する条例

過疎地域自立促進特別措置法の延長により、課税免除の要件が改正され、町固定資産税の条例改正し、町設置による固定資産税の課税免除に関する条例の失効に伴う経過措置を定める条例を廃止するもの。
(全員 可決)

■消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

旧3町村の協議で、合

平成21年度一般会計歳入歳出決算

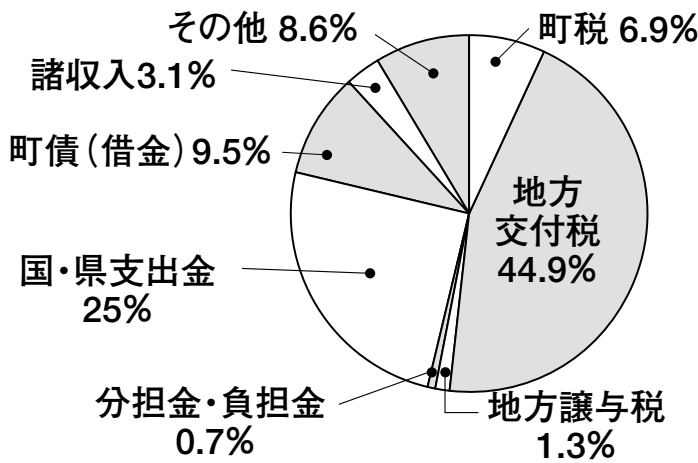
(万円未満四捨五入) 決算書より抜粋

(単位：円)

| 区 分 | 金 額 |
|---------------|----------|
| 1、歳入金額 | 82億5434万 |
| 2、歳出金額 | 80億1586万 |
| 3、歳入歳出差引額 | 2億3848万 |
| 4、翌年度へ繰越すべく財源 | 6004万 |
| 5、実質収支額 | 1億7844万 |

おもな歳入

(単位：円)



| 区 分 | 構成比 | 金 額 |
|---------|------|----------|
| 町 税 | 6.9 | 5億7252万 |
| 地方交付税 | 44.9 | 37億813万 |
| 地方譲与税 | 1.3 | 1億404万 |
| 分担金・負担金 | 0.7 | 5582万 |
| 国・県支出金 | 25.0 | 20億6828万 |
| 町債(借金) | 9.5 | 7億8425万 |
| 諸 収 入 | 3.1 | 2億8333万 |
| そ の 他 | 8.6 | 6億7797万 |

おもな歳出

(単位：円)

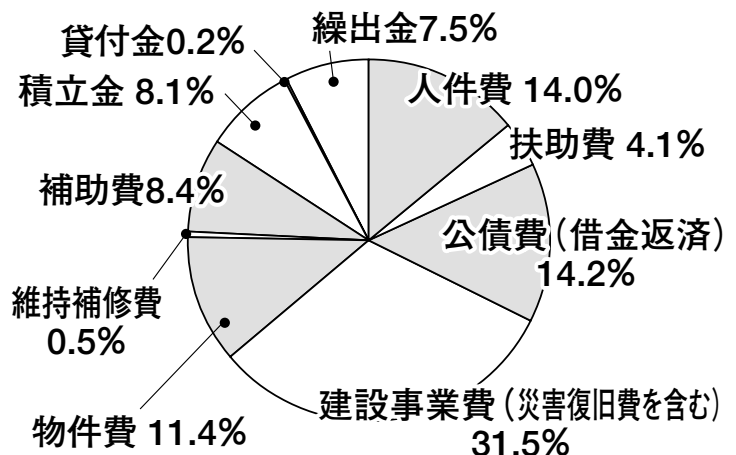
| 区 分 | 金 額 | 区 分 | 金 額 |
|--------|----------|-----------|----------|
| 議 会 費 | 5361万 | 商 工 費 | 1億9048万 |
| 総 務 費 | 18億8826万 | 土 木 費 | 9億126万 |
| 民 生 費 | 13億3754万 | 消 防 費 | 2億7699万 |
| 衛 生 費 | 2億6620万 | 教 育 費 | 4億9262万 |
| 労 働 費 | 1億3106万 | 災 害 復 旧 費 | 2億9700万 |
| 農林水産業費 | 12億3929万 | 公債費(借金返済) | 11億4155万 |

性質別

(単位：円)

| 区 分 | 構成比 | 金 額 |
|-----------------|------|----------|
| 人 件 費 | 14.0 | 11億2126万 |
| 扶 助 費 | 4.1 | 3億2514万 |
| 公債費(借金返済) | 14.2 | 11億4155万 |
| 建設事業費(災害復旧費を含む) | 31.5 | 25億2714万 |
| 物 件 費 | 11.4 | 9億1520万 |
| 維持補修費 | 0.5 | 4311万 |
| 補 助 費 | 8.4 | 6億7172万 |
| 積 立 金 | 8.1 | 6億5311万 |
| 投資及び出資金 | 0.0 | 16万 |
| 貸 付 金 | 0.2 | 1811万 |
| 繰 出 金 | 7.5 | 5億9936万 |

性質別



併時には、団長1人・副団長2人・方面隊長3人・副方面隊長3人の体制としていたが合併後5年を経過し、団長1人、副団長3人体制に、消防団員の定員を5人減員し、310人にするもの。
(全員 可決)

■土地開発基金条例の廃止条例

合併後、公共用又は公共の利益のための土地先行取得はなく、今後も見込みが無いため、条例を廃止するもの。
(全員 可決)

■高齢者グループホーム「よりあい」の指定管理者の指定

団体の名称
医療法人一心会 安部病院
指定の期間
22年10月1日～
26年3月31日
指定期間満了を迎え、指定管理者に指定するもの。

問 橋本眞一議員

行政の勉強不足では無いか。安部病院にどう対応したのか。

答 池川健康福祉課長



昨年度から安部病院、県とも協議して来た。補助金適正化法の関係もあり、後3年半の指定管理を提案している。

問 片岡政徳議員

指定管理が切れた後の町の考えは。

答 池川健康福祉課長
決めていない。来年度、保健福祉計画の見直しの年で、含めて検討する。

問 片岡議員

事前に打ち合わせて、計画ができるような話し合いを常にしてはどうか。

答 町長

約3年で、一定の方向を見出したいと、安部病院と話し合っている。
(全員 可決)

■22年度一般会計補正予算(第3号)

3億5283万9千円を追加し、総額を71億7452万4千円とする。

問 山口芳正議員

実施設計委託料の内容は。

答 保健福祉課長



社協事務所、介護事業所サポートセンター「ほのか」、デイサービスセンターの3点。

問 山口議員

委託料が一般会計に載っているが先般、質問した時にこの財源は、社協の経費で老人福祉関係をやると答弁があったが説明を。

答 副町長

グループホームなどもあり、社協の財源を使う方向で進めていた。グループホームは保健福祉計画上の問題もあり、一旦据え置き、他のデイ



グループホームよりあい (池川地区)



大崎診療所

サービスも公設でやっていることから、「とちの木園」の手狭さを、解消するため、町が委託料を計上している。

問 岡田良成議員

社協が計画していたものを町の一般財源で補正を組んでいる経過について。

答 保健福祉課長

グループホームは、適当な土地もなく、保健福祉計画の中に2ユニット

の制限があり、22年度は、既にクリアしている。デイサービスセンターが手狭になったことから。

問 山口議員

先日、町長の説明を聞いたが、まだ池川の区長は納得していない現状もあり今までの経緯について。

答 保健福祉課長

デイサービスが手狭になったのが発端で、利用者は21年度末で延べ約3



池川地域振興課長

問 橋本議員
農業用施設維持費の食品加工場漏電対策工事1500万円、全面運用開始後2年目から出ているのであれば施工業者に、相談できなかったか。

答 町長
前町長の時から、デイサービスの困難な状況があり、「岩丸荘」とちの木園の改善を検討して来た。これ以上利用者に不便を掛けられない。

問 橋本議員
診療所も古くなって建て替えをとの報告もあり、将来に向けての計画を立てるべきでは。

000人。20年から21年度にかけては、延べ約1300人の増。議会には昨年8月26日に一回目の説明をした。



白石川線工事現場 (泉川地区)

今年、職員から火災報知機の警報が異常に鳴る、誘導灯が点滅すると聞き、その状況を知った。

2年を経過する頃から電気系統のトラブル、結露などの問題が発生していたとの要望書が出ていたが把握していない。昨年夏、フードプラン食品加工場の壁が腐り、廊下が濡れる状態で食品を扱う工場として衛生面で良くないため、加工場の通路に結露対策工事を実施。

問 西森常議員
設計士、施工業者はどこか。原因を調べたか。設計上に問題があったのか。

答 池川地域振興課長
設計士は木内建築設計事務所、施工業者は栄宝生建設(株)。原因などは本年6月より克建築事務所が結露対策調査を実施。
四国電気保安協会が、本年8月に漏電のトラブルがあった状況を調査している。

839万4千円を追加し、総額を10億435万8千円。(全員 可決)

22年度国民健康保険特別会計補正(第2号)

社協、ほのか事務所、デイサービスセンターの実施設委託料550万を削除するもの。(多数 可決)

賛成者 西森常晴 岡田良成 西森久雄 野村安夫 橋本眞一 片岡政徳

一般会計補正予算(第3号)修正動議

今の気候状況、作業が24時間体制で動いており、使用頻度の問題。今後こいういったことは絶対あつてはならない。監督指導検査は完全にしなくてはならないと思つている。(全員 可決)

問 西森常議員
今後、こういう問題は出て来ると思うか。

22年度農業集落排水事業特別会計補正(第1号)

11万6千円を追加し、総額を7960万1千円。(全員 可決)

22年度簡易水道事業特別会計補正(第1号)

3761万1千円を追加し、総額を11億6089万4千円。(全員 可決)

22年度介護保険特別会計補正(第1号)

1151万3千円を追加し、総額を1218万4千円。(全員 可決)

22年度老人保健特別会計補正(第1号)

187万8千円を追加し、総額を2億1671万3千円。(全員 可決)

22年度国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定補正(第1号)

22年度後期高齢者医療特別会計補正(第1号)

18万3千円を追加し、総額を1億969万2千円。(全員 可決)

林道改良事業林道桐見川白石川線改良工事

契約の方法 指名競争入札 契約金額 6741万円 契約の相手方 (株)仁淀工業 道整備交付金事業で21年度から23年度までの3カ年の事業。 入札は8月31日に町内8業者で。 工期は23年3月31日。(全員 可決)

林道松原線開設工事請負契約の締結

146万4千円を追加し、総額を6678万5千円。(全員 可決)